

公募審査基準と配点表

審査項目（基礎・加点点数）

1. 事業の目的、内容及び実施方法（50点）

1.1 事業目的（合計5点、基礎5点、加点0）

【基礎】事業の目的が、本公募要項が示す事業の目的に合致しているか。

1.2 事業内容（合計20点、基礎5点、加点15点）

【基礎】事業内容が、事業目的と整合し、かつ具体的に記載されているか。

【加点】本公募要項が指定する事業内容以外に、本事業目的に対して有効な事業内容が提案されているか（新規性・独創性）。

1.3 事業実施方法（合計25点、基礎5点、加点20点）

【基礎】事業実施方法が事業目的・内容と整合しているか。

【加点】事業実施方法について具体的な検討が行われ、効率的・効果的、かつ、実現可能な事業実施方法が採られているか。また、創意工夫がみられるか。

【加点】特に、本公募要項に示した研究開発の運営等に対する以下の6つの要件を満たすための具体的な実施方法が示されているか。

- 中期的視点での人材育成
- 国内外の叡智の結集
- 目標達成を判断する指標の設定
- 情報発信の充実
- 外部委員会の設置・運営等
- 廃炉作業や他の研究開発との連携

【加点】ISO50001の認証を取得しているか。

2. 事業実施計画（15点）

2.1 事業実施計画（合計15点、基礎5点、加点10点）

【基礎】事業目的・内容に対し、事業実施計画（スケジュール）は妥当か。

【加点】事業実施計画（スケジュール）に、事業を適切に実行する根拠（人員・手順等）が示されているか。

【加点】事業実施手順について、効率的に実施するための工夫が示されているか。

3. 事業実施体制（35点）

3.1 事業実施体制・役割分担（合計10点、基礎5点、加点5点）

【基礎】事業の実施体制図及び役割が、事業内容と整合しているか。

【基礎】事業を遂行可能な人数が確保されているか。

【基礎】要員数、体制、役割分担が明確にされているか。

【加点】本事業事務局からの要望等に迅速・柔軟に対応できる体制が備わっているか。

【加点】契約後、事業を速やかに開始する体制が確保されているか。

3.2 組織としての専門性、類似事業実績（合計10点、基礎5点、加点5点）

【基礎】組織として事業遂行に不可欠な専門知識、ノウハウ等の蓄積があるか。

【加点】組織として類似事業の実績があるか。

【加点】組織として事業内容に関連する技術的知見や専門知識、ノウハウ等の蓄積があるか。

【加点】組織として、事業実施に生かされる業務実施経験や、事業実施に役立つ専門機関のネットワークを有しているか。

3.3 専業従事者の専門性、類似事業実績（合計10点、基礎5点、加点5点）

【基礎】事業従事予定者に、事業遂行に不可欠な専門知識、ノウハウ等の蓄積があるか。

【加点】事業従事予定者に、類似事業の実績があるか。

【加点】事業従事予定者に、事業内容に関連する技術的知見や専門知識、ノウハウ等の蓄積があるか。

【加点】事業従事予定者に、事業実施に生かされる業務経験や、事業実施に役立つ専門家のネットワークを有しているか。

4. 事業遂行のための経営基盤・管理体制（合計5点、基礎5点、加点0点）

【基礎】事業遂行のための経営基盤を有しているか（支出に係る証拠書類等の整理・保管体制等を有しているか。）。

【基礎】事業遂行のために、受注者として、確実な経理処理が出来ることが確認できるか。

採点基準

- ・ A(良い) ×1、B(やや良い) ×0.7、C(普通) ×0.5、D(やや悪い) ×0.3、E(悪い) ×0
- ・ 各評価項目にA~Eの評価を下し、各評価項目の配点に係数を乗じて採点を行う
- ・ 100点満点： 基礎点40点、加点60点
- ・ ただし基礎点が40点に満たない場合は、採択対象外とする。 以上